

教育普及に関わる活動報告

著者	寺島 洋子, 横山 佐紀, 藁谷 祐子
雑誌名	国立西洋美術館報
巻	46
ページ	39-46
発行年	2013-03-31
URL	http://id.nii.ac.jp/1263/00000140/

教育普及に関わる活動報告 Report on Education Programs

1) 常設展開連プログラム

当館の所蔵作品および常設展示に関連して実施されるプログラム。

■美術トーク

所蔵作品5～7点をじっくり鑑賞していく、ボランティア・スタッフによる一般向けギャラリートーク。開館している第1・3土曜日と毎日に実施。

参加者：計976名(67件)

■建築ツアー

ル・コルビュジエ設計の本館や前庭を巡る、ボランティア・スタッフによる一般向け建築ツアー。開館している第2・4日曜日に実施(当日先着15名)。

参加者：計269名(23件)

■平日大人向けトーク

参加者：計352名(15件)

■クリスマス・プログラム

「10分トーク」(クリスマス・バージョン)

クリスマスやキリストに関連する作品を中心に、常設展から1点を取り上げてボランティア・スタッフが行なう10分トーク。

日時：12月13日(火)～18日(日)

各日①14:00～14:10 ②14:20～14:30 ③14:40～14:50

参加者：計521名

「クリスマスキャロル・コンサート」

クリスマスにちなんだ歌を特集したアカペラのコンサート。

日時：12月17日(土)/18日(日)

各日①11:00～11:40 ②15:00～15:40

企画：平松英子(東京芸術大学教授)

演奏：金持亜実(ソプラノ)、遠藤亜希子(アルト)、田口昌範(テノール)、井口達・関口直仁(バス)

参加者：計480名

「クリスマス缶バッジをつくろう」

おもに、クリスマスに関連のある常設作品のモチーフを使い、缶バッジを作る予約不要のプログラム。

日時：12月17日(土)/18日(日) 各日11:00～16:00

参加者：計1,314名

「セイビ・パズル」(クリスマス・バージョン)

3点の常設作品を使ったパズルで遊ぶ予約不要のプログラム。

日時：12月17日(土)/18日(日) 各日11:00～16:00

参加者：計200名

■ファン・デー 2011

さまざまなプログラムとともに国立西洋美術館を無料開放し、コレクションに親しんでもらう週末プログラム。

「ギャラリートーク『常設展、この1点』」

日時：2011年10月1日(土)/2日(日) 各日9:30～17:30

10:00/10:20 《奉納祭壇画：聖三位一体、聖母マリア、聖ヨハネと寄進者》

10:20/10:40 《「聖ステパノ伝」を表した祭壇画プレデッラ》

10:40/11:00 《ゲッセマネの祈り》

14:30/14:50 《睡蓮》

14:50/15:10 《オルフェウス》

15:10/15:30 《収穫物の脱穀》

参加者：計518名

「建築ツアー」(定員先着20名)

①11:30～ ②14:00～

参加者：計80名

「びじゅつーる貸出」

利用者：計343名

「コレクション缶バッジを作ろう!」

参加者：計3,073名

「セイビ・パズル」

参加者：計314組

「前庭コンサート」

①11:00～ ②14:30～

参加者：計650名

入館者数合計(2日間)：5,430名

2) 特別展開連プログラム

年3回開催される特別展に関連して実施される、講演会、シンポジウム、スライドトーク、ギャラリートーク、コンサートなど。

■講演会

時間・場所：14:00～15:30 講堂

参加費：無料

「レンブラント展」

4月2日(土)

「版画家にとって光と闇とは—レンブラントに添って」

柄澤 齋(版画家)

参加者：82名

4月23日(土)

「西洋の版画と日本の紙の間—一紙屋の雑考—」

坂本直昭(紙舗直代表)

参加者：124名

5月21日(土)

「レンブラント—和紙刷り版画の周辺」

幸福 輝(国立西洋美術館上席主任研究員)

参加者：80名

「古代ギリシャ展」

7月5日(土)

「古代ギリシャ美術と社会における人間の身体について」



イアン・ジェンキンズ (大英博物館ギリシャ・ローマ部シニアキュレーター) *同時通訳付き
参加者: 123名

7月23日(土)
「ギリシャ人の男性美と女性美」
青柳正規 (国立西洋美術館長)
参加者: 155名

9月3日(土)
「ギリシャ彫刻の見方—古代の人々のまなざし」
芳賀京子 (東北大学准教授)
参加者: 150名

[ゴヤ展]
10月22日(土) *14:00-16:00
「ゴヤ 光と影—出品作品をめぐって」
マヌエラ・メナ・マルケス (ブラド美術館18世紀・ゴヤ絵画部長)、ホセ・マヌエル・マティエリャ・ロドリゲス (ブラド美術館素描版画部長)
*逐次通訳付き
参加者: 150名

11月26日(土)
「ゴヤの生きた時代—啓蒙、革命、そして戦争」
立石博高 (東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授)
参加者: 136名

12月10日(土)
「二つの時代を生きた画家ゴヤ—その芸術と人間像」
大高保二郎 (早稲田大学文学学術院教授)
参加者: 157名

2012年1月14日(土)
「ゴヤと近代美術」
村上博哉 (国立西洋美術館学芸課長)
参加者: 144名

[ユベール・ロベール展]
2012年3月6日(火)
「ユベール・ロベールとヴァランス美術館コレクション」
エレヌ・スタニスラス=ムーラン (ヴァランス美術館館長) *同時通訳付き
参加者: 69名



2012年3月31日(土)
「ルソーにおける自然と庭園—ロベール理解のために」
永見文雄 (中央大学教授)
参加者: 100名

■スライドトーク・ギャラリートーク
場所: 講堂あるいは展示室
参加費: 無料ただし展覧会観覧券が必要

[レンブラント展]
スライドトーク: 高城靖之 (慶應義塾大学大学院)
日時: 4月22日(金)、5月13日(金)、6月3日(金)
各日14:00-14:40
参加者: 計328名

[古代ギリシャ展]
スライドトーク: 飯塚 隆 (国立西洋美術館研究補佐員)
日時: 7月15日(金)、8月12日(金)/26日(金)、9月9日(金)
各日11:00-11:40
参加者: 計480名

[ゴヤ展]
スライドトーク: 豊田 唯 (早稲田大学大学院・日本学術振興会特別研究員)
日時: 11月4日(金)/18日(金)、12月9日(金)、2012年1月13日(金)
各日18:00-18:30
参加者: 計420名

[ユベール・ロベール展]
スライドトーク: 陳岡めぐみ (国立西洋美術館主任研究員)
日時: 3月16日(金) 18:00-18:30
参加者: 67名

■障がい者のためのプログラム
各展覧会の作品について、15分程度の概要説明のレクチャーを講堂で行なった後、参加者が自由鑑賞するプログラム。

「古代ギリシャ展特別鑑賞会」
日時: 7月9日(土) 18:00-20:00
共同実施: 三菱商事株式会社 (三菱社員ボランティア28名)
参加者: 202名 (レクチャーあり90名、なし112名)

「ゴヤ展特別鑑賞会」
日時: 11月12日(土) 18:00-20:00

共同実施：三菱商事株式会社（三菱社員ボランティア25名）
参加者：217名（レクチャーあり99名、なし118名）

■映画とトーク

[レンブラント展]

日時：4月9日（土） 14:00-16:00

映画：『オランダの光』ピーター・リム・デ・クロン監督、2003年（DVD 上映）

関連トーク：幸福 輝（国立西洋美術館上席主任研究員）

参加者：75名

日時：5月14日（土） 14:00-16:30

映画：『ようこそ、アムステルダム国立美術館へ』ウケ・ホーンダイク監督、2008年（DVD 上映）

関連トーク：幸福 輝（国立西洋美術館上席主任研究員）

参加者：117名

■ファン・ウィズ・コレクション2011

[古代ギリシャ展]

「講演会」

7月16日（土） 10:30-12:00

「古代オリンピック：ギリシャ人のからだところ」

橋場 弦（東京大学大学院教授）

参加者：61名

「トーク&デモンストレーション」

7月16日（土） 14:00-15:30

「どこが違う？ 円盤投げの昔と今」

大山圭吾（筑波大学講師）

参加者：31名

「ダンス・ワークショップ」

8月6日（土） ①10:00-12:00 ②14:00-16:00

8月13日（土） 14:00-16:00

「ボクも、ワタシも、アスリート」

早川朋子（振付家）

参加者：計42名

3) ファミリープログラム

6～10歳の子供と同伴の大人を対象にしたファミリープログラムは、常設展示室で利用する家族向けの鑑賞用教材「びじゅつーる」の無料貸出と、コレクションの鑑賞と創作などの体験がセットになった「どうびじゅつ」があり、いずれも教育普及室とボランティア・スタッフによって運営、実施されている。

■びじゅつーる

美術館は初めて、あるいは美術のことはよく知らない、という家族を対象に作られた鑑賞用補助教材で、常設展の絵や彫刻を、色々な視点から楽しむための道具やゲームなどがセットになっている。

貸出日：8月6日（土）/13日（土）/20日（土）/27日（土）

時間：各日10:30-17:00（随時・受付は16:00まで）

利用者：計499名

■どうびじゅつ

常設展示室の作品鑑賞とそれに関連する創作や体験がセットになった予約制プログラム。

「しゅっぱつ！アート・ツアー」

美術館の中を本館から新館までめぐり、作品4点を鑑賞した。その後、最後に見たミロの《絵画》をヒントに、薄手の綿織物にさまざま

な色の羊毛をつけて絵にし、作品を制作した（内容は12回とも同じ）。
日時：9月10日（土）/24日（土）、10月8日（土）/22日（土）、11月12日（土）/26日（土）

各日①10:00-12:00 ②14:00-16:00

参加者：計170名

「セイビでハンズ！」

絵や彫刻に表わされた人物のポーズや仕草、手のかたちなどに注目して作品を鑑賞した後、大人と子どもでペアになり、石膏包帯を使ってお互いの手の型を取った（内容は4回とも同じ）。

対象：6～9歳の子供と同伴の大人

日時：3月10日（土）/24日（土）

各日①10:00-12:00 ②14:00-16:00

参加者：計64名

4) 学校関連プログラム

■スクール・ギャラリートーク

当館の常設展示作品について、ボランティア・スタッフが中心となって実施している予約制のプログラム。

参加者：計2,382名（82件）

未就学児童=33名（2件）、小学生=1,384名（35件）、中学生=644名（30件）、高校生以上=321名（15件）

■オリエンテーション

大人数の団体を対象に、講堂で行なう常設展あるいは特別展についての予約制の解説。教育普及室が実施。

参加者：計2,345名（32件）

小学生=300名（3件）、中学生=1,423名（17件）、高校生=480名（6件）、大学生以上=142名（6件）

■職場訪問

おもに、中学生による美術館の仕事に関する訪問インタビュー。教育普及室で対応。

参加者：計68名（10件）

中学生=57名（8件）、高校生以上=11名（2件）

■国立美術館アートカード・セット

独立行政法人国立美術館所蔵作品を使用した鑑賞用教材アートカードの貸し出し。

参加者：計16件（125セット）

小学校=11件（90セット）、中学校=4件（33セット）、大学=1件（2セット）

■先生のための鑑賞プログラム

特別展ごとに小・中学校、高校の教員を対象に、16:00-20:00までの無料観覧を行なうと同時に、展覧会の趣旨やおもな作品について展覧会担当者が、18:00-18:40まで講堂でレクチャーを行なう。

[レンブラント展]

日時：4月17日（日） *無料観覧のみ（9:30-17:30）

参加者：27名

[古代ギリシャ展]

日時：8月5日（金）

講師：飯塚 隆（国立西洋美術館研究補佐員）

参加者：39名（うちレクチャー参加29名）

[ゴヤ展]

日時：10月28日（金）

講師：村上博哉（国立西洋美術館学芸課長）

参加者：63名（うちレクチャー参加40名）

■夏期教員研修

東京都図画工作研究会・東京国立近代美術館・東京都現代美術館・国立西洋美術館合同教員研修会

日・場所：10月7日（金） 国立西洋美術館
10月11日（火） 荒川区立尾具宮前小学校
10月14日（金） 国立西洋美術館
10月20日（木） 目黒区立駒場小学校

参加者：約113名（延べ人数）

東京都中学校美術教育研究会・東京国立近代美術館・国立西洋美術館合同研修会

日・場所：8月26日（金） 足立区立青井中学校、国立西洋美術館
参加者：約26名

そのほかに区や市の教員研究会に対して実施した研修
参加者：94名（5件）

5) ボランティア

ボランティア・スタッフは、ファミリープログラムとスクール・ギャラリートークを中心に活動を行なっている。また、活動に必要な知識や技術を身につけるため、年間を通じて随時研修にも参加している。

■活動内容

- ①スクール・ギャラリートーク（＊学校関連プログラムの欄参照）
- ②ファミリープログラム（＊ファミリープログラムの欄参照）
- ③美術トーク（＊常設展開連プログラムの欄参照）
- ④建築ツアー（＊常設展開連プログラムの欄参照）
- ⑤平日大人向けトーク（＊常設展開連プログラムの欄参照）
- ⑥その他（「ファン・デー」「クリスマス・プログラム」）（＊常設展開連プログラムの欄参照）

■研修と会合

- ①7月23日（土） びじゅつーるに関するミーティング
- ②9月1日（木） どうようびじゅつ「しゅっぱつ！アート・ツアー」トリアル
- ③10月15日（土） 研修：①所蔵作品およびフランドルとオランダの絵画について
②作品の貸出に伴う保険について
東京国立近代美術館・ガイドスタッフとの交流会
- ④12月8日（木） ボランティア間のランチ交流会（担当A）
- ⑤1月28日（土） ボランティア間のランチ交流会（担当B）
- ⑥2月12日（日） 研修：西洋美術館の世界遺産に関する現状と将来
- ⑦2月23日（木） どうようびじゅつ「セイビでハズ！」トリアル
- ⑧3月23日（金） 例会
研修：展覧会開催までの流れと文化財レスキューについて

6) インターンシップ

当館では、西洋美術に関心をもつ人材の育成と、当館の活動をより広く理解してもらうことを目的として、大学院生以上を対象としたインターンシップを実施している。当館職員の指導のもと、研修生は所蔵作品の調査、展覧会や教育プログラムの企画補助など、それぞれが希望する専門分野に分かれてさまざまな業務に実際に携わる。

〔教育普及室〕

インターン：伊藤小夜子、立木麻耶
期間：5月1日～10月31日
指導：寺島洋子

内容：既存びじゅつーるの改善とプログラム補助

〔絵画・彫刻・版画素描室〕

インターン：河合真木子

期間：5月12日～9月30日

指導：高梨光正

内容：当館所蔵作品の来歴・展覧会歴調査、美術史研究、所蔵品カタログ編纂のための資料収集補助

インターン：渡部名祐子

期間：5月10日～8月31日

指導：陳岡めぐみ

内容：当館所蔵作品に関する資料調査、作品貸出調書の整理と電子データ化、常設展示プラン作成補助、ユベール・ロベール展出品作品リスト作成補助

7) 他組織との連携

■上野高校「奉仕」課外授業への協力

日時：7月8日（金）/11日（月）、8月6日（土）/13日（土）/20日（土）/27日（土）

内容：「Fun with Collection」補佐

参加者：8名

日時：12月14日（水）/17日（土）/18日（日）

内容：「クリスマス・プログラム」補助

参加者：2名

■東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学研究専攻の教育・研究における連携・協力

期間：2011年4月1日～2012年3月31日

内容：文化資源学研究専攻の一層の充実と、当該研究科の学生の資質向上を図り、相互の教育・研究の交流を促進した。

8) 出版物

■展覧会カタログ（＊展覧会の欄参照）

■展覧会作品リスト

展覧会の概要と出品作品リストを含む無料配布の作品リスト

〔古代ギリシャ展〕 B4（二つ折り）

〔ゴヤ展〕 B4（二つ折り）

〔ユベール・ロベール展〕 B4（二つ折り）

■ジュニア・パスポート

展覧会の入場券を兼ねた小・中学生を対象とした展覧会ガイド

〔古代ギリシャ展〕 A3（三つ折り）

〔ゴヤ展〕 10.5×52 cm（三つ折り）

〔ユベール・ロベール展〕 A3（四つ折り）

■ゼフェロス

当館の展覧会や教育プログラムなどの活動を広報する季刊（年4回）のニュースレター。

2011年度：Nos.47～50 A5（8頁）

（寺島洋子・横山佐紀・藁谷祐子）

スタッフ・リスト

[教育普及室]

寺島洋子、横山佐紀、藁谷祐子、前園茂宏、佐藤厚子（客員研究員）

[ボランティア・スタッフ]

赤塚敬子、新井智子、安藤まりえ、石川佐知子、磯田暉子、井上直子、小川 滋、小竿真紀、栗盛苑子、里 広江、澤野曠一、柴田若菜、白田詠子、鈴木由紀、谷口武教、寺嶋直子、長井靖子、中野恵子、中村宏美、橋本典子、畑中たまき、浜田明美、檜谷錦子、平賀恵美、福良恵子、文屋信男、別所恵代、前田直哉、三好美智子、森保裕恵、山本三津江、横島ミサコ、吉田文子

1) Programs Related to the Permanent Collection

■ Art Talks

Art Talks are designed to help adult visitors enjoy our permanent collection. The volunteer staff conducts Art Talks every Sunday and the first and the third Saturday when the museum is open, and they focus on five to seven art works on display.

Total participants: 976 (67 talks)

■ Architectural Tours

This program is designed to help adult visitors enjoy the museum buildings.

The volunteer staff conducts Architectural Tours on the second and the fourth Sunday when the museum is open, and they focus on the Main Building and Forecourt Garden, which were designed by the French architect Le Corbusier.

Total participants: 269 (23 tours)

■ Weekday Gallery Talks for Adults

Total Participants: 352 (15 tours)

■ Christmas Programs

“10-minute Talks—Christmas Edition”

Members of the volunteer staff presented 10-minute talks on one work in the Permanent Collection Galleries, focusing on works related to Christmas or the life of Christ. (*In Japanese)

Tuesday 13–Sunday 18 December

① 14:00–14:10 ② 14:20–14:30 ③ 14:40–14:50 each day

Total participants: 521

“Christmas Carols”

From carols sung in churches during the Christmas season to popular songs, this a cappella concert featured a range of festive songs.

Saturday 17 and Sunday 18 December

① 11:00–11:40 ② 15:00–15:40 each day

Organizer: Eiko Hiramatsu (Professor, Tokyo University of the Arts)

Musicians: Ami Kanaji (sop.), Akiko Endo (alt.), Masanori Taguchi (ten.), Toru Iguchi and Naohito Sekiguchi (b.)

Total participants: 480

“Let’s make an original NMWA Christmas Collection badge!”

A drop-in event of making a Christmas badge decorated with an artwork from the NMWA Collection.

Saturday 17 and Sunday 18 December, 11:00–16:00 each day

Total participants: 1,314

“NMWA Puzzle: Christmas Edition”

A drop-in event of NMWA Collection puzzles from beginner to advanced level.

Saturday 17 and Sunday 18 December, 11:00–16:00 each day

Total participants: 200

■ FUN DAY 2011

The NMWA Fun Days are days when the NMWA is open to visitors free-of-charge with programs so that visitors can familiarize themselves with our collection.

“Gallery Talks—Permanent Collection Galleries, One Work”

Saturday 1 and Sunday 2 October, 9:30–17:30 each day

Votive Altarpiece: the Trinity, the Virgin, St. John and Donors, 10:00 / 10:20

Predella Panel Representing the Legend of St. Stephen, 10:20 / 10:40

The Garden of Gethsemane, 10:40 / 11:00

Water Lilies, 14:30 / 14:50

Orpheus, 14:50 / 15:10

Harvest Threshing (Le Dépiquage des moissons), 15:10 / 15:30

Total participants: 518

“Le Corbusier Main Building Architecture Tour”

Each tour limited to 20 visitors

① 11:30– ② 14:00–

Total participants: 80

“Bijutool (Art Enjoyment Activity Tool)”

Total participants: 343

“Let’s make an original NMWA Collection badge!”

Total participants: 3,073

“NMWA Puzzle”

Total participants: 314 groups

“Concert in the Forecourt”

① 11:00– ② 14:30–

Total participants: 650

Total number of visitors (two days): 5,430

2) Programs Related to Special Exhibitions

■ Lectures

A series of lectures related to the exhibition “Rembrandt”

Saturday 2 April, 14:00–15:30

“Light and Shadow to a Print Artist: Following Rembrandt”

Hitoshi Karasawa (Print Artist)

Participants: 82

Saturday 23 April, 14:00–15:30

“Between European Prints and Japanese Paper: Various Thoughts of a Papermaker”

Naoaki Sakamoto (Representing Shiho Nao)

Participants: 124

Saturday 21 May, 14:00–15:30

“Rembrandt: Prints Created on Japanese Paper”

Akira Kofuku (Senior Curator, NMWA)

Participants: 80

A series of lectures related to the exhibition “Body Beautiful in Ancient Greece”

Tuesday 5 July, 14:00–15:30

“The Human Body in Greek Art and Society”

Ian Jenkins (Senior Curator, Greek and Roman Dept., The British Museum)

(In English, with simultaneous interpretation)

Participants: 123

Saturday 23 July, 14:00–15:30

“Greek Perception of Male and Female Beauty”

Masanori Aoyagi (Director, NMWA)

Participants: 155

Saturday 3 September, 14:00–15:30

“Looking at Greek Sculpture: The Ancients’ Gaze”

Kyoko Haga (Associate Professor, Tohoku University)

Participants: 150

A series of lectures related to the exhibition “Goya”

Saturday 22 October, 14:00–16:00

“The Works Displayed in Goya: Lights and Shadows”

Manuela B. Mena Marqués (Chief Curator of 18th Century Painting and Goya, Museo Nacional del Prado) and José Manuel Matilla Rodríguez (Chief Curator of Drawings and Prints, Museo Nacional del Prado)

(Lectures in Spanish, consecutive interpretation into Japanese provided)

Participants: 150

Saturday 26 November, 14:00–15:30

“Goya’s Time: Enlightenment, Revolution, and War”

Hirotaaka Tateishi (Professor, Graduate School of Global Studies, Tokyo University of Foreign Studies)

Participants: 136

Saturday 10 December, 14:00–15:30

“The Painter Goya’s Life Straddling Two Eras: His Art and Human Images”

Yasujiro Otaka (Professor, Faculty of Letters, Arts and Sciences, Waseda University)

Participants: 157

Saturday 14 January 2012, 14:00–15:30

“Goya and Modern Art”

Hiroya Murakami (Chief Curator, NMWA)

Participants: 144

A series of lectures related to the exhibition “Hubert Robert”

Tuesday 6 March 2012, 14:00–15:30

“Hubert Robert and the Valence Museum’s collection” (In French, with simultaneous interpretation)

Hélène Stanislas-Moulin (Director, Valence Museum)

(In French, with simultaneous interpretation)

Participants: 69

Saturday 31 March 2012, 14:00–15:30

“Nature and the Garden in Rousseau: An Aid to Appreciating Hubert Robert”

Fumio Nagami (Professor, Chuo University)

Participants: 100

■ Slide Talks & Gallery Talks

Related to the exhibition “Rembrandt”

Slide Talks: Yasuyuki Takashiro (Graduate School, Keio University)

Friday 22 April, Friday 13 May, Friday 3 June, 14:00–14:40 each day

Participants: 328

Related to the exhibition “Body Beautiful in Ancient Greek”

Slide Talks: Takashi Iizuka (Associate Curator, NMWA)

Friday 15 July, Friday 12 August, Friday 26 August, Friday 9 September, 11:00–11:40 each day

Participants: 480

Related to the exhibition “Goya”

Slide Talks: Yui Toyota (Research Fellow of the Japan Society for the Promotion of Science, Graduate School, Waseda University)

Friday 4 November, Friday 18 November, Friday 9 December, Friday 13 January 2012, 18:00–18:30 each day

Participants: 420

Related to the exhibition “Hubert Robert”

Slide Talks: Megumi Jingaoka (Curator, NMWA)

Friday 16 March, 18:00–18:30

Participants: 67

■ Program for the Disabled

Special Viewing Session for each exhibition. After a 15-minute general explanation of the works in the exhibition, visitors were allowed to freely enjoy the exhibition.

Related to the exhibition “Body Beautiful in Ancient Greek”

Saturday 9 July, 18:00–20:00

With Support from: Mitsubishi Corporations, Inc. (with 28 Mitsubishi volunteers)

Participants: 202 (with lecture 90, without lecture 112)

Related to the exhibition “Goya”

Saturday 12 November, 18:00–20:00

With Support from: Mitsubishi Corporations, Inc. (with 25 Mitsubishi volunteers)

Participants: 217 (with lecture 99, without lecture 118)

■ Movie and Talk

Related to the exhibition “Rembrandt”

Saturday 9 April, 14:00–16:00

“Dutch Light” by Peter Lim de Clone, 2003 (DVD)

Talk: Akira Kofuku (Senior Curator, NMWA)

Participants: 75

Saturday 14 May, 14:00–16:30

“The New Rijksmuseum” by Oeke Hoogendijk, 2008 (DVD)

Talk: Akira Kofuku (Senior Curator, NMWA)

Participants: 117

■ Fun with Collection 2011

Related to the exhibition “Body Beautiful in Ancient Greek”

Lecture

Saturday 16 July, 10:30–12:00

“Ancient Olympics: Greek Body and Soul”

Yuzuru Hashiba (Professor, Graduate School of Humanities and Sociology, University of Tokyo)

Participants: 61

Talk & Demonstration

Saturday 16 July, 14:00–15:30

“What’s Different? The Discus Throw Now and Then”

Keigo Oyama (Lecturer, University of Tsukuba)

Participants: 31

Dance Workshop

Saturday 6 August, ①10:00–12:00 ②14:00–16:00

Saturday 13 August, 14:00–16:00

“Me Too! Me Too! All Athletes!”

Tomoko Hayakawa (Choreographer)

Total participants: 42

3) Family Programs

The Family Program is a free program aimed at children ages 6–10 and accompanying adults. Two different programs, “Bijutool” and “Doyo Bijutsu” (Saturday art workshop), were conducted by members of the Education Department staff and Volunteer staff.

■ Bijutool

Bijutool is a portable educational kit for families, first-time visitors, and those unfamiliar with art to enjoy paintings and sculptures at the museum. Each Bijutool contains different tools, games, and activities for different artworks. It encourages children and adults to enjoy artworks together.



Saturday 6, Saturday 13, Saturday 20, and Saturday 27 August
10:30–17:00
Total borrowers: 499

■ Doyo Bijutsu (Saturday art workshop)

This program consists of art appreciation in the Museum Collection Galleries and creative or experimental activities in the workshop room.

“Welcome to Our Art Tour”

Participants viewed and discussed artworks in the galleries, and inspired by the last work viewed, Joan Miró’s *Painting*, families then went to the workshop room where they made their own art works by pressing multi-colored wool fiber onto organdy fabric using the friction effect.

(This program was repeated 12 times.)

Saturday 10 and Saturday 24 September, Saturday 8 and Saturday 22 October, Saturday 12 and Saturday 26 November

① 10:00–12:00 ② 14:00–16:00 each day

Total participants: 170

“Hands in the Museum”

This program focused on a variety of human hands found in painting and sculptures. First, participants looked at several works that include people and their hands. Then working in pairs made up of a child and his/her grown-up, families made a plaster cast of each other’s hand in the workshop room.

(This program was repeated four times.)

Saturday 10 and Saturday 24 March, 2012

① 10:00–12:00 ② 14:00–16:00 each day

Total participants: 64

4) School Programs

■ School Gallery Talk

This reservation-only program involved group tours of the Museum Collection Galleries, led primarily by volunteer staff members.

Participants:

Under age of 6: 33 (2 groups)

Primary School (ages 7 to 12): 1,384 (35 groups)

Junior High School (ages 13 to 15): 644 (30 groups)

Over the age of 16: 321 (15 groups)

Total participants: 2,382 (82 groups)

■ School Slide Talk

This by reservation only program involved Education Department staff members presenting lectures explaining the works on display in the Museum Collection Galleries or special exhibitions. These talks were aimed at large-scale audiences and held in the Lecture Hall.

Participants:

Primary School (aged 7 to 12): 300 (3 groups)

Junior High School (aged 13 to 15): 1,423 (17 groups)

High School (aged 16 to 18): 480 (6 groups)

Over age of 19: 142 (6 groups)

Total participants: 2,345 (32 groups)

■ Museum Visits for Extracurricular Activity

These group visits involved middle school and high school students in coordination with their Integrated Courses at school. The Education staff members guided these groups, and provided information regarding a curator’s job, art works, and the art museum itself.

Participants:

Junior High School (ages 13 to 15): 57 (8 groups)

Over age of 16: 11 (2 groups)

Total participants: 68 (10 groups)

■ Art Card Set

The Education section loans Art Card Sets to schools for classroom use. Each set includes an instruction booklet and 65 cards with images of art works from the collections of the National Museums of Art.

Borrowers:

Elementary School: 11 (90 sets)

Junior High School: 4 (33 sets)

College: 1 (2 sets)

Total borrowers: 16 (125 sets)

■ Teachers’ Programs

This program has been designed for elementary, middle school, and high school teachers and other educational staff members. The program includes a brief overview of the exhibition’s contents, discussion of a few works on display from 18:00 to 18:40 and free entry to the exhibition from 16:00 to 20:00.

All lectures at Lecture Hall, free of charge

Related to the exhibition “Rembrandt”

Sunday 17 April, Free entry to the exhibition only (9:30–17:30)

Participants: 27

Related to the exhibition “Body Beautiful in Ancient Greek”

Friday 5 August

Takashi Iizukai (Associate Curator, NMWA)

Participants: 39 (29 with gallery talks)

Related to the exhibition “Goya”

Friday 28 October

Hiroya Murakami (Chief Curator, NMWA)

Participants: 63 (40 with gallery talks)

■ Teachers’ Summer Seminars

Friday 7 October at the NMWA

Tuesday 11 October at the Ogumiyamae Elementary School
 Friday 14 October at the NMWA
 Thursday 20 October at the Komaba Elementary School
 Organized with Tozuken, the National Museum of Modern Art, Tokyo
 and the Museum of Contemporary Art, Tokyo.
 Total participants: app. 113

Friday 26 August at the Aoi Junior High School and the NMWA
 Organized with Tochubi and the National Museum of Modern Art, Tokyo
 Participants: app. 26

Other seminars at the NMWA
 Participants: 94 (5 groups)

5) Volunteer Activities

The volunteer staff's activities have centered on Family Program and School Gallery Talk events. They have also participated in training sessions held throughout the year in order to acquire the knowledge and techniques necessary for their activities.

■ Activities

School Gallery Talks
 Family Programs
 Art Talks
 Architectural Tours
 Weekday Gallery Talks
 Other: "Fun Day" and "Christmas Program"

■ Training and Meetings

Saturday 23 July: Volunteers meeting on Bijutool
 Thursday 1 September: Practice Doyo Bijutsu program "Welcome to Our Art Tour"
 Saturday 15 October: Lectures on the permanent collection "Flemish and Dutch Paintings" and on insurance issues involved in international lending of art works. Volunteer exchange dinner with volunteers from the National Museum of Modern Art, Tokyo
 Thursday 8 December: Volunteer exchange lunch
 Saturday 28 January: Volunteer exchange lunch
 Sunday 12 February: Lecture on the current state of the application to have the NMWA Main Building designated as a World Heritage Site and the implications of such status
 Thursday 23 February: Practice Doyo Bijutsu program "Hands in the Museum"
 Friday 23 March: Annual meeting
 Lecture on report on the rescue and preservation of cultural properties affected by the Great East Japan Earthquake / Lecture on exhibition preparation procedures

6) Internships

As part of its mission to develop human resources in areas related to Western art and also as a way to further garner and broaden understanding of the museum's activities, the museum invites the participation of interns at the graduate student level and higher. Under the direction of a staff member, these interns help with surveys of museum art works and assist with the planning of exhibition-related and educational programs, with each intern taking part in hands-on work in their own specific area of specialization.

[Education]

Interns: Sayoko Ito, Maya Tsuiki
 Term: 1 May–31 October
 Supervisor: Yoko Terashima
 Training Program: Improved the Bijutool and assisted with education programs.

[Curatorial]

Intern: Makiko Kawai
 Term: 12 May–30 September
 Supervisor: Mitsumasa Takanashi
 Training Program: Assisted with assembling resource materials related to works in the collection and catalogue compilation.

Intern: Nayuko Watanabe
 Term: 10 May–31 August
 Supervisor: Megumi Jingaoka
 Training Program: Assisted with assembling resource materials related to works in the collection, with arranging and digitizing loan records, with planning museum collection exhibition, and with listing the art works of the "Hubert Robert" exhibition.

7) Cooperation with Other Institutions

[Tokyo Metropolitan Ueno High School Volunteer]

Friday 8 and Monday 11 July, Saturday 6, Saturday 13, Saturday 20 and Saturday 27 August
 Helped with the Fun with Collection program.
 Participants: 8

Wednesday 14, Saturday 17 and Sunday 18 December
 Helped with the Christmas program.
 Participants: 2

[Cooperation with the Graduate School of Humanities and Sociology, University of Tokyo]

Term: 1 April 2011–31 March 2012

This program sought to deepen the understanding of Cultural Materials Research specialists in this program and carry out mutual exchange on research and education.

8) Publications

■ Exhibition Brochures

"Body Beautiful in Ancient Greece"
 "Goya"
 "Hubert Robert"

■ Junior Passports

Exhibition guide for primary school and junior high school students:
 "Body Beautiful in Ancient Greece"
 "Goya"
 "Hubert Robert"

■ Zephyros

NMWA Newsletter, Nos. 47–50

(Yoko Terashima, Saki Yokoyama, Yuko Waragai)

[Staff List]

Education Department:
 Yoko Terashima, Saki Yokoyama, Shigehiro Maezono, Yuko Waragai, Atsuko Sato (Guest Researcher)

Volunteer Staff:

Takako Akatsuka, Tomoko Arai, Marie Ando, Sachiko Ishikawa, Kiiko Isoda, Naoko Inoue, Shigeru Ogawa, Maki Ozao, Enko Kurimori, Hiroe Sato, Koichi Sawano, Wakana Shibata, Eiko Shirota, Yuki Suzuki, Takenori Taniguchi, Naoko Terashima, Yasuko Nagai, Keiko Nakano, Hiromi Nakamura, Noriko Hashimoto, Tamaki Hatanaka, Akemi Hamada, Kaneko Hinotani, Megumi Hiraga, Keiko Fukura, Nobuo Bunya, Hisayo Bessho, Naoya Maeda, Michiko Miyoshi, Hiroe Moriyasu, Mitsue Yamamoto, Misako Yokohata, Ayako Yoshida